

2007年2月15日

各 位

旭化成ケミカルズ株式会社

スチレンモノマープラント停止について

旭化成ケミカルズ株式会社（社長：藤原 健嗣、本社：東京都千代田区）は、水島製造所（岡山県倉敷市）の旧式のスチレンモノマープラント（生産能力15万トン/年）を停止することを決定しましたのでお知らせいたします。

1. 背景

当社の水島製造所のスチレンモノマー生産能力は、15万トン/年系列、30万トン/年系列に加え2004年2月に最新プロセス33万トン/年系列を稼働、更に2006年3月に6万トン/年の能力増強を行い、現在、合計84万トン/年の能力を有しております。水島B地区の15万トン/年系列は1968年稼働で、規模も小さく、今後の競争力を考えて今年の定修時に停止することを決定しました。また同時に、30万トン/年系列を2万トン/年増産運転します。

これにより、今後は水島C地区に集約された合計71万トン/年プラントをフル稼働することにより、コスト競争力を更に高め体質強化による収益の向上を目指します。

また今後の能力増強については、北東アジア地区のスチレンモノマー需要は引き続き旺盛に推移すると予想されますが、2008年以降の中東地区での大型新設プラントの稼働による中東品の市場への影響を見極めた上で、国内だけでなく海外での立地及び他社との提携も視野に入れた検討を行ってまいります。

2. 停止設備について

- (1) 停止設備：水島製造所B地区スチレンモノマープラント 15万トン/年系列の停止
- (2) 停止時期：2007年10月定修時（予定）

3. 生産能力

現状	(3系列)	15万トン	30万トン	39万トン	合計84万トン/年
停止後	(2系列)	32万トン	39万トン		合計71万トン/年

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

旭化成株式会社	広報室	TEL 03-3507-2060
旭化成ケミカルズ株式会社	モノマー第2事業部	TEL 03-3507-2556